

平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東
 コード番号 7625 URL http://www.global-dining.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 耕造
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員最高財務責任者 (氏名)中尾 慎太郎 (TEL)03-5469-3222
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	4,591	△7.0	△33	—	△27	—	△92	—
26年12月期第2四半期	4,939	△10.2	△127	—	△153	—	△169	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 △71百万円(—%) 26年12月期第2四半期 △213百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	△9.21	—
26年12月期第2四半期	△16.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	7,311	4,171	56.9
26年12月期	7,720	4,242	54.8

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 4,161百万円 26年12月期 4,233百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,684	△5.0	115	—	114	—	31	—	3.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	10,052,600株	26年12月期	10,052,600株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	3,170株	26年12月期	3,110株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	10,049,458株	26年12月期2Q	10,048,118株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成27年8月6日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策や原油価格の下落等の効果により、企業収益が全般的に向上するなど緩やかな回復基調で推移しましたが、海外景気の不安などより先行き不透明な状態で推移しました。

外食産業におきましても、個人消費に持ち直しの兆しがみられるものの、実感が湧くほどとはいかず未だ厳しい状況が続いております。

こうした中、当社グループは厳しい経営環境下においても持続的な収益成長を可能とする事業基盤の確立を目指し、顧客ニーズに対応したメニューの作成、人材の発掘と教育に力を入れ既存店の業績向上に取り組んでまいりました。また、新規設備投資として店舗の一部改装を行うことで新たな居住空間を提供し、高い付加価値を生み出す取り組みを進めております。

さらに経営資源の効率的運用及び収支改善を図るため、3月31日をもって収益改善の見込めない「ラ・ボエム クアリタ天神」及び「権八天神」を閉店いたしました。その他、ロスアンジェルス「モンスーンカフェ サンタモニカ」を全面改装のため1月15日をもって一時営業を終了しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、45億91百万円（前年同期比7.0%減）となり、当第2四半期連結累計期間末の総店舗数は47店舗となりました。

報告セグメントについては、当社グループはレストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

売上高をコンセプト（営業形態）別にみると、「ラ・ボエム」は14億2百万円（前年同期比4.5%減）、「ゼスト」は1億79百万円（同4.0%減）、「モンスーンカフェ」は11億87百万円（同5.6%減）、「権八」は11億60百万円（同13.0%減）、「ディナーレストラン」は3億47百万円（同0.2%増）、「フードコロシアム」は1億4百万円（同1.0%減）、「その他」は2億9百万円（同12.1%減）となりました。既存店売上高につきましては、前年同期比0.9%の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して4億8百万円減少し、73億11百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して4億62百万円減少し、11億85百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が3億8百万円、受取手形及び売掛金が90百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して53百万円増加し、61億26百万円となりました。主な変動要因は、有形固定資産が42百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して2億63百万円減少し、11億57百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が90百万円、1年内返済予定の長期借入金が52百万円、未払費用が52百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して74百万円減少し、19億82百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が87百万円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して71百万円減少し、41億71百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が92百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して3億8百万円減少し、6億61百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失76百万円、減価償却費1億10百万円などにより、営業活動の結果使用した資金は36百万円（前年同期は12百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出1億30百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は1億42百万円（前年同期は1億19百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による支出1億40百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は1億42百万円（前年同期は1億58百万円の支出）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高については、第2四半期連結累計期間の景気回復基調等の遅れを受け、下期においても若干減少する見通しであります。利益面については、コストの最適化に取り組んできた成果が出てきており、下期の当初計画をほぼ確保できる見通しです。

以上により、平成27年12月期の連結業績予想につきましては、売上高96億84百万円、営業利益1億15百万円、経常利益1億14百万円、当期純利益31百万円を見込んでおります。

詳細につきましては、平成27年7月30日公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退店等の新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用及び店舗の使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。見積りの変更による増加額を変更前の資産除去債務残高に37,390千円加算しております。

なお、当該見積りの変更による、当第2四半期連結累計期間の損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	970,057	661,480
受取手形及び売掛金	340,286	249,330
商品及び製品	28,624	12,317
原材料及び貯蔵品	171,824	136,125
前払費用	111,822	108,387
繰延税金資産	6,635	5,821
その他	18,352	12,052
流動資産合計	1,647,604	1,185,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,482,538	8,484,279
減価償却累計額	△6,028,326	△6,086,918
減損損失累計額	△605,887	△639,653
建物及び構築物(純額)	1,848,324	1,757,706
車両運搬具	12,452	12,598
減価償却累計額	△12,443	△12,590
車両運搬具(純額)	9	8
工具、器具及び備品	1,579,854	1,512,484
減価償却累計額	△1,425,549	△1,335,756
減損損失累計額	△54,045	△50,071
工具、器具及び備品(純額)	100,258	126,656
土地	2,705,575	2,718,078
リース資産	46,098	21,801
減価償却累計額	△31,795	△4,335
リース資産(純額)	14,303	17,465
建設仮勘定	426	91,263
有形固定資産合計	4,668,898	4,711,178
無形固定資産		
ソフトウェア	15,792	13,598
電話加入権	1,658	1,382
その他	114	73
無形固定資産合計	17,565	15,054
投資その他の資産		
投資有価証券	24,826	35,277
長期前払費用	5,857	5,661
差入保証金	1,355,986	1,359,241
投資その他の資産合計	1,386,670	1,400,180
固定資産合計	6,073,134	6,126,413
資産合計	7,720,738	7,311,930

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	398,547	307,793
1年内返済予定の長期借入金	251,002	198,522
リース債務	4,023	4,274
未払金	132,476	91,374
未払費用	358,804	306,692
未払法人税等	33,146	26,684
未払消費税等	104,917	60,290
店舗閉鎖損失引当金	-	9,012
資産除去債務	28,857	64,100
その他	109,201	88,788
流動負債合計	1,420,977	1,157,532
固定負債		
社債	670,000	670,000
長期借入金	735,633	647,870
リース債務	11,425	14,690
退職給付に係る負債	25,078	28,151
繰延税金負債	68,411	72,241
資産除去債務	546,364	549,784
固定負債合計	2,056,913	1,982,737
負債合計	3,477,890	3,140,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,472,118	1,472,118
資本剰余金	2,127,118	2,127,118
利益剰余金	711,533	618,941
自己株式	△3,565	△3,575
株主資本合計	4,307,204	4,214,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,825	8,864
為替換算調整勘定	△79,601	△61,729
その他の包括利益累計額合計	△73,776	△52,864
新株予約権	9,419	9,921
純資産合計	4,242,848	4,171,659
負債純資産合計	7,720,738	7,311,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,939,138	4,591,536
売上原価	4,634,133	4,225,548
売上総利益	305,004	365,987
販売費及び一般管理費	432,310	399,795
営業損失(△)	△127,305	△33,808
営業外収益		
受取利息	33	40
為替差益	-	11,869
その他	13,935	12,238
営業外収益合計	13,968	24,148
営業外費用		
支払利息	15,184	13,056
為替差損	20,635	-
その他	4,664	4,752
営業外費用合計	40,483	17,808
経常損失(△)	△153,820	△27,467
特別損失		
店舗閉鎖損失	-	11,247
減損損失	8,104	37,667
特別損失合計	8,104	48,914
税金等調整前四半期純損失(△)	△161,925	△76,381
法人税、住民税及び事業税	8,429	12,576
法人税等調整額	△467	3,633
法人税等合計	7,961	16,210
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△169,887	△92,591
四半期純損失(△)	△169,887	△92,591

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△169,887	△92,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△903	3,038
為替換算調整勘定	△43,195	17,872
その他の包括利益合計	△44,098	20,911
四半期包括利益	△213,986	△71,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△213,986	△71,680
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△161,925	△76,381
減価償却費	137,828	110,177
減損損失	8,104	37,667
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	-	9,012
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,081	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	3,072
受取利息及び受取配当金	△206	△213
支払利息	15,184	13,056
為替差損益(△は益)	20,635	△11,869
売上債権の増減額(△は増加)	82,565	91,141
たな卸資産の増減額(△は増加)	38,241	52,135
仕入債務の増減額(△は減少)	△78,639	△90,997
未払費用の増減額(△は減少)	△25,793	△52,181
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,465	△44,690
その他	△18,436	△46,890
小計	22,943	△6,963
利息及び配当金の受取額	206	213
利息の支払額	△18,490	△13,179
法人税等の支払額	△17,186	△16,858
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,527	△36,788
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△78,890	△130,612
無形固定資産の取得による支出	△8,840	-
投資有価証券の取得による支出	-	△6,210
資産除去債務の履行による支出	△46,785	△2,148
差入保証金の差入による支出	△14,000	△3,448
差入保証金の回収による収入	28,795	196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,720	△142,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	690,000	-
長期借入金の返済による支出	△155,193	△140,243
社債の償還による支出	△690,000	-
リース債務の返済による支出	△3,777	△2,053
その他	571	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,398	△142,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,822	12,742
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△309,468	△308,576
現金及び現金同等物の期首残高	1,220,943	970,057
現金及び現金同等物の四半期末残高	911,474	661,480

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。